

## 役員会（令和2年度第1回）議事要旨

1. 日 時 令和2年4月21日（火）15：30～16：46
2. 場 所 オンライン会議
3. 出席者 横矢議長（学長）  
箱嶋、垣内、渡邊、土井の各委員（理事）  
  
出席監事 西村、野口の両監事  
  
陪席者 松山、高橋、島崎の各部長  
堀内、森、川村、小林、田中、山口、吉川の各課長  
宮本課長補佐

### （配付資料一覧）

- 資料1 役員会（令和元年度第12回）議事要旨（案）
- 資料2 学長選考会議委員の選出について
- 資料3-1 第3期中期目標期間評価に係る研究業績説明書（案）について
- 資料3-2 研究業績説明書（案）
- 資料4 令和2年度卓越大学院プログラムについて
- 資料5-1 海外機関との学術交流協定の締結等について
- 資料5-2 学術交流協定（新規締結）計画書
- 資料5-3 学術交流協定（新規締結）計画書
- 資料5-4 学術交流協定（更新）計画書
- 資料6 国立交通大学（台湾）とのダブル・ディグリー・プログラム協定の更新について
- 資料7-1 令和2年度 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 運営体制
- 資料7-2 令和2年度 各種委員会・運営会議等 一覧
- 資料8 令和元年度監事監査報告について
- 資料9 令和2年度監事監査計画
- 資料10 令和2年度 資金運用計画
- 資料11 令和元年度外部資金の受入れについて（4月報告分）
- 資料12 令和2年度外部資金の受入れについて（4月報告分）

## 4. 議 事

### （前回議事要旨の確認）

資料1に基づき、役員会（令和元年度第12回）議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

### （審議事項）

#### （1）学長選考会議委員の選出について

議長から、資料2に基づき、理事のうちから選出する学長選考会議委員について説明があり、審議の結果、理事・事務局長を委員として選出し、承認した。

#### （2）第3期中期目標期間評価に係る研究業績説明書（案）について

箱嶋理事から、資料3-1～2に基づき、第3期中期目標期間評価に係る研究業績説明書（案）について説明があり、審議の結果、修正等については、学長に一任することとした上で、原案のとおり承認した。

#### （3）令和2年度卓越大学院プログラムについて

垣内理事から、資料4に基づき、申請中の卓越大学院プログラム（デジタルグリーンバイオ卓越リー

ダープログラム) について、同プログラムの公募要領に定められた「当該プログラムが採択された場合にこれを確実に実施することを証する文書」に関し、審議の結果、以下のことを承認した。

- ・卓越大学院プログラム (デジタルグリーンバイオ卓越リーダープログラム) が採択された際には、先端科学技術研究科先端科学技術専攻の下、国際基督教大学、University of California, Davis、The University of British Columbia、Bogor Agricultural University、Université Toulouse 3 Paul Sabatier、Ecole Polytechnique、B-Bridge International, Inc.、(一社) 日本社会イノベーションセンター、サントリーグローバルイノベーションセンター (株)、ヤンマー (株)、ダイキン工業 (株)、野村証券 (株)、(株) 日本政策金融公庫、(株) 南都銀行、オムロン (株)、日本電気 (株)、パナソニック (株)、(公財) 地球環境産業技術研究機構、(株) 島津製作所、参天製薬 (株)、(株) ちとせ研究所、(株) インプラントイノベーションズ、(株) エナジー・デザインと連携して、調書に記載の事項について確実に実施する。

(4) 海外機関との学術交流協定の締結等について

垣内理事から、資料5-1~4に基づき、次の海外機関との学術交流協定の締結等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

- ・国立成功大学と本学との学術交流協定書、学生交流覚書及び学生交流における授業料不徴収に関する付属文書の新規締結 (資料6-2)
- ・ピカルディ・ジュール・ヴェルヌ大学と本学との学術交流協定書及び学生交流覚書の新規締結 (資料6-3)
- ・ノース・サウス大学 ヘルス・ライフサイエンス研究科と本学先端科学技術研究科との学術交流協定書、学生交流覚書及び授業料不徴収に関する付属文書の更新 (資料6-4)

(5) 国立交通大学 (台湾) とのダブル・ディグリー・プログラム協定の更新について

垣内理事から、資料6に基づき、国立交通大学 (台湾) とのダブル・ディグリー・プログラム協定の更新について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告事項)

(1) 令和2年度運営体制等について

松山企画・教育部長から、資料7-1~2に基づき、令和2年度運営体制等について、報告があった。

(2) 令和元年度監事監査報告について

西村監事及び野口監事から、資料8に基づき、令和元年度監事監査報告について、報告があった。

(3) 令和2年度監事監査計画について

西村監事から、資料9に基づき、令和2年度監事監査計画について、報告があった。

(4) 令和2年度資金運営計画について

島崎管理部長から、資料10に基づき、令和2年度資金運営計画について、報告があった。

(5) 令和元年度外部資金の受入れについて (4月報告分)

高橋研究・国際部長から、資料11に基づき、令和元年度外部資金の受入れについて、報告があった。

(6) 令和2年度外部資金の受入れについて (4月報告分)

高橋研究・国際部長から、資料12に基づき、令和2年度外部資金の受入れについて、報告があった。

以 上